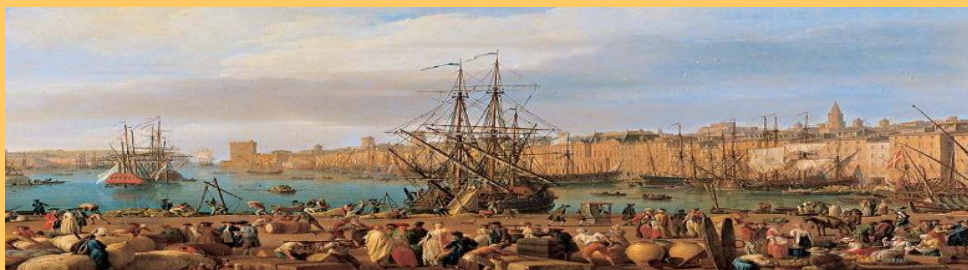


啓蒙の世紀のフランス政治経済学

革命前における社会改革の諸展望

本国際会議は、啓蒙主義時代のフランスにおける「政治経済学(エコノミー・ポリティーク)」について、主に大革命前に試みられた社会改革の展望という方向から光をあて、多分野横断的に論究する。斬新的かつ独自の視点に立脚するベテランおよび若手の研究者諸氏を国内外から集め、それぞれの研究手法や研究視角を相互に報告し、綿密に検討しあうことで、18世紀フランス「政治経済学」の全体像を捉えたい。



講師:Antoin Murphy (ダブリン大学名誉教授)
Philippe Steiner (パリ第4大学教授)
川出良枝 (東京大学教授)
黒木龍三 (本学経済学部教授)

Arnaud Orain (パリ第8大学教授)
Christophe Salvat (フランス CNRS 研究員)
喜多見洋 (大阪産業大学教授)
安藤裕介 (本学法学部助教)

日程:9月8日(1日目)開場 9:30

10:00—Antoin Murphy 「1720年金融危機におけるリチャード・カンティロンの評価」
11:00—川出良枝 「通商による平和—18世紀フランスにおける世界主義的理想」
13:30—Arnaud Orain 「取引の自由か?人間の自由か?経済政策とフランス王政改革をめぐるマブリとコンディヤックの考察」
14:30—安藤裕介 「フィジオクラシーあるいは反モンテスキューの政治経済学:富と国制をめぐる」

16:00—Philippe Steiner 「フィジオクラットたちの『経済哲学』の中の立法者像」

9月9日(2日目)開場 9:30

10:00—Christophe Salvat 「不平等とフランス革命をめぐるルソーの言説」
11:00—黒木龍三 「18世紀におけるフランス的自由主義とテュルゴーの政治経済学」
13:30—喜多見洋 「ピエール・プレヴォーとフランス」
15:00—公開講演会1 Antoin Murphy
16:00—公開講演会2 Philippe Steiner

場所: 太刀川記念館多目的ホール

対象: 学生 教職員 学外研究者 一般 使用言語: 英語(公開講演会のみ同時通訳あり)

申込: 国際会議:必要(メールにて連絡) 講演会:不要

*詳細は <http://www.rikkyo.ac.jp/events/2012/09/10892/> 参照

連絡先:経済研究所 森本 morimoto_m@rikkyo.ac.jp